

研究実施のお知らせ

研究課題名:患者の尊厳を尊重した排泄ケアにより、身体拘束を回避につながった一例

研究期間令和8年6月～令和9年1月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2026年5月にHCU病棟、消化器内科病棟に入院された感染性腸炎の患者さん

【研究の目的と意義】

2026年5月に当院HCU病棟・消化器内科病棟に入院された感染性腸炎の患者さんとのかかわりを振り返り、身体拘束の回避につながった看護ケアについて考察し、その内容を報告いたします。

【研究の方法】

患者との会話や診療記録を用い、後方視的に情報収集し考察する。

【研究に用いる資料、情報の種類】

診療録に記録された診療情報(診療記録、看護記録等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼ありません。

【研究の実施体制】

当院での後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

【お問い合わせ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの場合、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡ください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問合せ先】

仙台市立病院 HCU 病棟
代表 022-308-7111 (内線 3911)
研究責任者 看護師長 菊地 舞
研究担当者 四戸あずさ